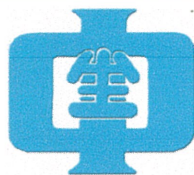


長 坂



平戸市立生月中学校
学校だより第22号
(令和元年10月)

文責 西澤 庄藏

【折々の風景から】

写真は、10/11（金）町内の住吉神社にて大祭があり、お下りに際しての御旅所で生徒参加の様子を撮影した風景です。五穀豊穰を祈願する「くんち」に接し、秋本番を実感しました。

祭りの象徴たる御輿が、担ぎ手の高齢化もあり、車で牽引されていました。そんな中、将来の地域を担う生徒の巫神楽舞に、頼もしさを感じたひとときでもありました。



駅伝大会があり、選抜選手が躍動しました。

10/09（水）市内の久吹ダム周回コースにて平戸市中学校総合体育大会駅伝競技が開催されました。本校からは以下の選抜選手が競技に臨みました。

☆女子：田中亜実さん（1-2） → 平松育弥さん（3-2） → 小倉もえさん（2-1）
→ 藤田亜耶さん（2-1） → 田渕結羽さん（1-1）
☆男子：橋元 涼さん（3-1） → 塚本竣哉さん（1-2） → 神田優太さん（3-2）
→ 福川真也さん（2-1） → 福川和真さん（3-1） → 塚本怜哉さん（3-1）

優勝には遠く及ばなかったものの、個人記録を更新する快走ぶりを示した生徒もいて、次年度に期待をもたせる内容でした。結果は、9チーム中、女子4位、男子7位でした。選手は「自分の走りが順位を左右する」責任の重さを感じながらの走りで、その圧迫感は想像以上だと察します。が、それを払拭するぐらい、必死の力走がありました。この日まで、複数の部活動から選抜された選手は、限られた期間、懸命に練習に汗しました。特に、3年生は、受験勉強との両立で辛い面もあったと思いますが、よく頑張りました。また、名前こそ記載していませんが、一緒にチームに帯同し、共に練習も汗したサポートメンバーの活躍も立派でした。選手の皆さん、おつかれさまでした。



女子は5区間一人2km又は3kmを、男子は6区間一人3km又は4kmを、それぞれ1本の櫓（たすき）をつないで健脚を競いました。

沿道から応援してくださった保護者の皆様、どうも、ありがとうございました。

校外ボランティアを行いました。「たかがゴミ拾い、されどゴミ拾い」です。

生徒総会で決議された「全校でボランティア活動を行う取組」の一つとして、10/11（金）小学校区ごとにゴミ拾い活動を行いました。ひらどツーデーウォーク開催前に歩行路を清掃する予定が、開催中止に伴い、一部通学路に場所を変更して美化活動に勤めました。

ボランティア活動を通じての小さな地域貢献です。多くの地域の方々から温かい言葉をかけていただくなど、地域とのつながりに、「たかがゴミ拾い、されどゴミ拾い」を実感しました。

